

資料④素案の補足説明

今回送付いたしました、資料④素案について、前回審議会（第5回・8月23日開催）から、内容を追加、修正しています。

本説明資料をご一読いただき、素案をご確認いただきますようお願いいたします。

●全体的な修正等について

- ・前回の審議会後にいただいたご意見をはじめ、国の基本指針や市役所内各部署からの意見等を踏まえて再度精査、見直しを行い、各所修正しています。
- ・審議会後のご意見への回答、対応については、資料①をご参照ください。
- ・その他の見直しについては、軽微な語句修正含め多岐にわたるため、修正前後の比較表等の用意はしておりません。下記を除き、大きな変更や削除はありませんので、ご了承ください。

●第4章の構成変更、章、段落等の追加について

①「第4章 施策の展開」における基本施策ごとの内容構成を、下表のように修正しました。（前回：資料素案 46 ページから、今回：資料④素案 49 ページから）

- ・前回の審議会、「第8期の振り返りから、個別具体の取組への流れがわかりやすくなると良い」とのご意見を踏まえ、【施策の方向性】を追加し、修正しました。

前回の素案	今回の素案								
●内容構成（2段構成） ・【第8期の振り返り】 ・----- ・【第9期計画での取組み】	●内容構成（3段構成） ・【現状と課題】（修正） ・【施策の方向性】（追加） ・【第9期計画での取組み】								
●記載例（前回資料素案 46 ページ） 1. 地域で支えあう体制・ネットワークの強化⁴ (1) 地域におけるネットワークの連携強化⁴ 【第8期の振り返り】⁴ 地域に暮らすあらゆる人が、様々な形で周囲と関わりを持ち、身近な生活課題に対応できるよう、地域におけるネットワークづくりと連携の強化を進めてきました。具体的には、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターといった関係団体同士、さらには関係団体と地域組織・住民とが共通の課題について話し合い、協働していく取組みを積極的に進めています。⁴ 地域における福祉活動の担い手が充足しているとは言えない中、地域課題の複雑化、増加傾向が進んでいることから、今後も地域福祉との連携、ネットワークづくりを推進する必要があります。⁴ 【第9期計画での取組み】⁴ <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名⁴</th><th>事業内容⁴</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民生委員・児童委員</td><td>民生委員・児童委員活動による見守り等への支援を進め、地域包括</td></tr> </tbody> </table>	事業名 ⁴	事業内容 ⁴	民生委員・児童委員	民生委員・児童委員活動による見守り等への支援を進め、地域包括	●記載例（資料④素案 49 ページ） 1. 地域で支えあう体制・ネットワークの強化⁴ (1) 地域におけるネットワークの連携強化⁴ 【現状と課題】⁴ 地域に暮らすあらゆる人が、様々な形で周囲と関わりを持ち、身近な生活課題に対応できるよう、地域におけるネットワークづくりと連携の強化を進めてきました。具体的には、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターといった関係団体同士、さらには関係団体と地域組織・住民とが共通の課題について話し合い、協働していく取組みを積極的に進めています。⁴ 地域における福祉活動の担い手が充足しているとは言えない中、地域課題の複雑化、増加傾向が進んでいることから、今後も地域福祉との連携、ネットワークづくりを推進する必要があります。⁴ 【施策の方向性】⁴ ○福祉関係者をはじめ、様々な主体が相互に連携し、支え合う体制づくりを推進します。⁴ ○個人に対する支援を通して、地域の課題を抽出し、解決を図る仕組みづくりに取り組みます。⁴ 【第9期計画での取組み】⁴ <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名⁴</th><th>事業内容⁴</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 民生委員・児童委員</td><td>民生委員・児童委員活動による見守り等への支援を進め、地域包括</td></tr> </tbody> </table>	事業名 ⁴	事業内容 ⁴	1. 民生委員・児童委員	民生委員・児童委員活動による見守り等への支援を進め、地域包括
事業名 ⁴	事業内容 ⁴								
民生委員・児童委員	民生委員・児童委員活動による見守り等への支援を進め、地域包括								
事業名 ⁴	事業内容 ⁴								
1. 民生委員・児童委員	民生委員・児童委員活動による見守り等への支援を進め、地域包括								

②「第3章 4 ロジックモデル・アウトカム指標」に、アウトカム指標を設定しました。（前回：資料素案 43 ページ、今回：資料④素案 45 ページ）

- ・前回の審議会では、検討中につき未記載としていました。
- ・今回、中間アウトカムの成果指標として、継続的に数値捕捉がしやすく、成果に直結しそうな指標を設定しました。

③「第3章 5 計画の枠組み」を追記しました。

（前回：資料素案 43 ページ、今回：資料④素案 46 ページから）

- ・前回の審議会では、整理中につき未記載としていました。
- ・本計画の検討に使用する基礎数値を掲載しています。

④「第5章 日常生活圏域の状況」を追記しました。

（前回：該当ページなし、今回：資料④素案 79 ページから）

- ・前回の審議会では、整理中につき未記載としていました。
- ・圏域ごとに、高齢者数や要支援・要介護認定者数等の基本情報、医療や介護サービス事業所等の地域資源の情報をまとめています。
- ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（実施時名称：高齢者実態調査）のうち、「各種リスクを有する割合」、「外出の頻度」、「地域活動等への参加状況（週1回以上）」、「地域活動への参加意向」の4項目について、各圏域の結果を抜粋掲載しています。
- ・地域ケア会議（地域の関係者や医療と介護の専門職等が連携、協議する場合）等において、協議し、認識している、地域の現状や課題、また目指す方向性や取組を掲載しています。内容については、全市的・客観的な目線から調整したものではなく、あくまで当該圏域における地域ケア会議等の現場で捉えている内容を掲載したものであることにご留意ください。

⑤「第6章 介護保険サービス量等の見込み・保険料の設定」を追記しました。

（前回：該当ページなし、今回：資料④素案 102 ページから）

- ・前回の審議会では、整理中につき未記載としていました。
- ・要支援・要介護認定者数の見込みや、各種介護保険サービスの利用状況等から、第9期計画期間中のサービス量を見込みました。
- ・地域密着型サービスについては、第8期計画までの整備状況、第9期計画における整備計画も記載しています。
- ・サービス量の見込から、保険給付費等を見込みました。
- ・今後、保険給付費等の見込額に基づき、保険料基準額を算定します。（令和6年1月30日開催予定の審議会で明示予定。）